第13話 出願準備、中学受験

早いものでもう10月。入試演習に願書の準備、帰国に向けた整理など、受験が間近にせまって来る頃ですね。今年受験を迎えるご家庭も、来年以降のご家庭も入試までの流れを意識しておきましょう。

11月から試験が始まる学校もあります。ということは、そろそろ準備の時期ですね。まずは、試験日と出願のタイミングをざっと見てみます。

• 実践女子学園

試験は11/20。出願は11/10~11/19まで。

・頌栄女子学院

試験は12/10。出願は11/14~11/25まで。基本的には窓口出願のみ。遠方から郵送を希望の場合、要事前相談。

• 洗足学園

試験は1/14。出願は12/1~12/26。インターネット出願の上、成績表のコピーを12/26郵送必着。

・攻玉社

試験は1/12。出願12/12~12/17。窓口出願のみ受付だが、まだ帰国前の場合は事前申請 をすることで1/10でもOK。出願書類に、作文があるので注意。

• 渋谷教育学園渋谷。

試験は1/27日。出願は1/16~1/21。郵送の場合は1/19消印有効。

• 慶應湘南藤沢

試験は2/2。出願は1/11~1/14。郵送のみ受付。

日程の早い順に並べてみましたが、出願方法はまちまちです。試験日前日まで受け付けているところもあれば、1ヶ月ほど時間の空く学校もありますね。SFCなどは狙い撃ちで書類を送付しなければいけないので、気をつけてください。

最近はインターネット出願が広まりつつあるとはいえ、まだまだ不便な部分が多いです。まずは、締め切りと受付方法を受験要項で再確認しましょう。受付は窓口か郵送か。消印有効か必着か。海外からの出願は?などなど。

そして問題になるのが、願書の入手方法です。直接窓口か、国内のみ郵送可という学校が多いため、 国内に受け取り代理人が必要となります。ご家族・ご友人へ事前にお願いしておきましょう。 ホームページからダウンロードが可能な書類で、用紙サイズが指定されていることがあります。A4サ イズなどは、海外で印刷するのがなかなか難しいので、注意が必要です。日系ホテルのPCルームなど で印刷可能な場合があります。(最悪、用紙をカットでも大丈夫。)

また、提出書類の準備も気をつけてください。中学入試はそれほど大変でもありませんが、 在留証明を兼ねて、過去2年分の成績表が必要な学校も多いです。現地校を変えている場合、過去の書 類を手に入れるのが大変になってしまうため、大切に保管をしておきましょう。

さてさて、手続きというのは何でも面倒臭いものです。加えて、帰国の準備などもしていかなければなりませんが、これらはすべてお父さん・お母さんの役割です。裏のバタバタは決して本人に伝えてはいけません。この時期に本人がソワソワすると致命傷になりかねませんので、何事も滞りなく順調なフリをしましょう。

受験生が気にするのは、「あとo日しか勉強できないじゃん!」ということだけ。

